

平成17年度第18回評議会議事録

日時：平成18年3月16日（木） 17：02～20：15

場所：J P F

出席：評議員

外務省 : 城守 茂美（上村司評議員代理）
経団連 : 林 寛爾（Ⅲ. 議事のうち1. から4. まで出席）
三菱財団 : 石崎 登
学識経験者 : 中村 安秀
A A R : 堀江 良彰（NGOユニット枠）
W V J : 池田 満豊（NGOユニット枠）

評議会アドバイザー

広島県 : 後藤 昇
社会貢献担当者懇談会 : 森 信之

評議会ゲスト

外務省 : 町田
W F P : Ramiro Lopes da Silva、中井、工藤
A A R : 高崎、坪井
J A F S : 永井
H I N : 榎本
J C C P : 飯塚、村田
S C J : 鈴木、古田
P W J : 山本、福井
W V J : 坂、横山

オブザーバー

A D R A : 了戒、鈴木
N I C C O : 北西
H F H : 高柳
I C A : 大山、田中
J E N : 渡辺
J M A S : 奈良
I P A C : 池上、山形

事務局 : 高松、出原、吉田、寺垣、谷口、菊池、板垣、田口

座長 : 堀江 良彰

I. 定足数確認

評議員定数6名のうち、出席評議員数6名をもって定足数を確認した。

II. 配布資料確認

1. 事務局：第18回JPF評議会次第
2. 事務局：議案1. 平成17年度第17回評議会議事録の承認
3. 事務局：平成17年度第17回評議会議事録（案）
4. 事務局：議案2. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第3期）にかかる事業報告及び収支報告の承認
5. JAFS：バンダ・アチュ／ダヤ・バロ村生活基盤再生計画報告書
6. HIN：スマトラ島北部 アチェ州における心と体の健康プロジェクト報告書
7. NGOユニット：第二期スマトラ沖地震支援中間モニタリング事業収支計算書
8. 事務局：議案3. パキスタン地震被災者支援（初動対応ミッション）にかかる調査報告及び収支報告の承認
9. JCCP：パキスタン北東部地震初動対応ミッション報告書
10. SCJ：パキスタン地震初動対応ミッション報告書
11. 事務局：議案4. リベリア人道支援プロジェクトにかかる事業報告及び収支報告の承認
12. PWJ：ロファ州フォヤ郡・コラフン郡帰還民支援事業報告書
13. WVJ：グランド・ケープ・マウント州 難民・避難民帰還支援事業報告書
14. NGOユニット：第三期リベリア人道支援モニタリング事業報告書
15. 事務局：議案5. イラン南東部地震被災者支援プロジェクトにかかる収支報告の承認
16. NGOユニット：イラン南東部震災支援事後モニタリング事業収支計算書
17. 事務局：議案6. スーダン南部における緊急人道支援への関心表明の承認
18. ADRA、AAR、JCCP、PWJ、WVJ：スーダン南部における難民及び国内避難民の帰還に対する緊急人道支援への関心表明
19. 事務局：議案7. 固定資産の除却の承認
20. SCJ：固定資産除却申請（アフガニスタン北部食糧支援事業）
21. 事務局：議案8. 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームNGOユニット定款変更の承認
22. NGOユニット：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム定款案
23. 事務局：議案9. 平成18年度活動方針の承認
24. NGOユニット：ジャパン・プラットフォーム平成18年度活動方針案
25. 事務局：議案10. 平成18年度予算の承認
26. NGOユニット：ジャパン・プラットフォーム平成18年度予算案
27. 事務局：外務省供与資金の財務報告・民間資金の財務報告
28. 事務局：イラン南東部震災支援事業における虚偽報告（BHN）への対応について
29. NGOユニット：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームNGOユニット平成18年度事業計画
30. 事務局：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームNGOユニット理事候補者名簿
31. 事務局：「みんな、一緒に Beyond the Border すべての垣根を越えて」
32. 事務局：メディア報道記事（「日本経済新聞」2006年3月9日夕刊）

III. 議事

1. 平成17年度第17回評議会議事録の承認について
事務局作成により上程された平成17年度第17回議事録（案）を全会一致で承認した。

2. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第3期）にかかる事業報告及び収支報告の承認について
 - ① J A F S：バンダ・アチュ／ダヤ・バロ村生活基盤再生計画（民間資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
 - ② H I N：スマトラ島北部 アチェ州における心と体の健康プロジェクト（民間資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
 - ③ N G Oユニット：第二期スマトラ沖地震支援中間モニタリング事業（政府・民間資金）

事業実施団体より配布資料に基づき収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
3. パキスタン地震被災者支援（初動対応ミッション）にかかる調査報告及び収支報告の承認について
 - ① J C C P：パキスタン北東部地震初動対応ミッション（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
 - ② S C J：パキスタン地震初動対応ミッション（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
4. リベリア人道支援プロジェクトにかかる事業報告及び収支報告の承認について
 - ① P W J：ロファ州フォヤ郡・コラフン郡帰還民支援事業（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
 - ② W V J：グランド・ケープ・マウント州 難民・避難民帰還支援事業（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
 - ③ N G Oユニット：第三期リベリア人道支援モニタリング事業（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
5. イラン南東部地震被災者支援プロジェクトにかかる収支報告の承認について
 - ① N G Oユニット：イラン南東部震災支援：事後モニタリング事業（民間資金）

事業実施団体より配布資料に基づき収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。
6. スーダン南部における緊急人道支援への関心表明の承認について

A A R堀江氏よりスーダン南部における緊急人道支援への関心表明がなされた。審議の結果、調査ミッション計画書を次回評議会に諮ることとした。

また、W F Pの Ramiro Lopes da Silva 氏よりスーダンにおける緊急人道支援の状況について説明がなされ、出席者と質疑応答が行われた。
7. 固定資産の除却の承認について
 - ① S C J：固定資産除却申請（政府資金）「アフガニスタン北部食糧支援事業」

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされ、審議の結果、外務省の承認手続きを経ることを条件として、全会一致で承認した。
8. 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームN G Oユニット定款変更の承認について

事務局より配布資料に基づき説明がなされた。審議の結果、定款の変更を評議会としては承認

し、NGOユニット総会に諮ることとした。なお、運用に関する検討を始めることとした。

9. 平成18年度ジャパン・プラットフォーム活動方針の承認について

事務局より配付資料に基づき平成18年度活動方針案の説明がなされ、同案をもって活動方針とする旨全会一致で承認した。

10. 平成18年度ジャパン・プラットフォーム予算の承認について

事務局より配付資料に基づき平成18年度予算案の説明がなされ、同案をもって予算とする旨全会一致で承認した。

11. イラン南東部地震支援事業における虚偽報告（BHN）への対応について

事務局より配布資料に基づき説明がなされた。審議の結果、JPF評議会より、BHNに対し、JPFオペレーション・ガイドラインに則り適正な事業執行管理を行う体制の確保を要請するとともに、JPFオペレーション・ガイドライン「違反行為に対する措置」に則り、BHNによる虚偽報告に対して、以下の措置を講ずることを承認した。

① JPFオペレーション・ガイドライン「違反行為に対する措置」第3条1項1号により、平成17年9月1日から平成18年3月31日までの7ヶ月間を事業申請の停止期間とする。

② JPFオペレーション・ガイドライン「違反行為に対する措置」第3条1項により、「ライフライン無線ネットワーク事業」にて未使用であった機材の調達に要した資金の返金を、以下のとおり求める。

事業名 : 「ライフライン無線ネットワーク事業」

対象機材 : VHF ハンディ・トランシーバ 100 台 (DJ-193 型)、VHF ハンディ・トランシーバ
用充電器 70 台 (EDC-97E 型)

返金額 : 1,958,250 円

(内訳) DJ-193 @14,800 円×100 台×1.05 (消費税) =1,554,000 円

EDC-97E @5,500 円×70 台×1.05 (消費税) =404,250 円

12. キャンプ・ジャパン実施に係る今後の方向性について

キャンプ・ジャパン終期について協議の結果、当初予定通り4月末日をもってキャンプ・ジャパン終了の方向で避難民の帰還を促すこと、または現地NGOに引継ぐことを再度確認した。

13. 平成18年度NGOユニット事業計画について

座長より9. と内容が重複する旨の説明がなされた。

14. 平成18年度NGOユニット収支予算について

座長より10. と内容が重複する旨の説明がなされた。

15. NGOユニット入会及び退会について

事務局より3月9日開催の第12回NGOユニット理事会で、特定非営利活動法人難民支援協会（JAR）の平成18年4月1日付け入会が承認された旨の報告がなされた。また、3月8日、MeRUから定款9条第1項に基づき3月末日をもって退会する旨のFAXが届いたとの報告がなされた。

16. NGOユニット理事の改選について

事務局より配布資料に基づき候補者名簿の通り、3月16日開催の第13回NGOユニット理事会で、本年度理事のうち退会するMeRUを除く8団体から、ガバナンス改革後の新理事が選出されるまでを任期とする理事が選任された旨の報告がなされた。

17. 外務省供与資金及び民間資金の財務報告について

事務局より配布資料に基づき報告がなされた。

18. パキスタン地震被災者支援事業に関する情報発信企画について

事務局より配布資料に基づき紹介パネルの活用状況について報告がなされた。また、レシピ本「Make. Eat. Happy!」の売上げの一部をご寄付いただいた旨の報告がなされた。

19. メディア報道について

事務局より配布資料に基づき、メディア報道についての報告がなされた。

20. 次回評議会の開催日時・会場について

平成18年4月17日（月）17：00よりJPF事務局において開催することとした。

以上